

令和4年度定例第1回理事会議事録メモ

期 日 令和4年7月2日(土) 14:00～

場 所 正田醤油スタジアム群馬 会議室

1 開 会

2 あいさつ 平方会長

第1回理事会よろしくお祈いします。県選手権がこんな猛暑なことはなかつた。群馬国体もあと7年に迫っている。今後のことも含めてよろしくお祈いします。

3 出席確認 理事総数60名 出席36名、委任13名 計49名 成立

4 報告事項

(1) 日本陸連・関東陸協関係 (理事長)

関東陸協理事会(4/4)横浜で行われた。本年度役員、日本陸連理事会の報告、昨年の事業報告、決算報告、事業計画、予算計画が話し合われた。

日本陸連は登録制度を変えていくよう検討をしている。地方陸協にとっては難しい条件が付いている。例えば、審判登録、指導者登録(日スポーツ協会公認)等の条件が付いている。スタートコーチ等の講習会を日本陸連として普及している。国体監督、全国小学生の大会引率は必要な資格がある。各クラブに資格を持っている人が必要になるなら、とる必要がある。現在検討中で、今年度後半には方向性がでるかもしれない。

NY駅伝については、今回は変わらず行う。その次の大会2024年1月の大会からコース変更の要望が全日本連合から出ている。登利平をなくして、高崎から伊勢崎、伊勢崎から太田までを1つ切って2区間とする。東武鉄道の踏切を通らないコースとする。というような変更が検討されている。準備についてご協力よろしくお祈いします。

(2) 中体連 (委員長)

別添資料。通信大会にて県中学新記録を更新した。女子砲丸投、女子4種競技、男子12名、女子13名の全中標準記録突破者がでた。中学は来年度から3年かけて土日の部活を地域に戻すという方向で検討されているのでご協力よろしくお祈いします。

高体連 (委員長)

特になし、

(3) 各委員会報告

競技運営委員会

審判の出欠について来年度から、往復はがき、委嘱はがき等々について見直したいと考えている。郵便配送についても時間がかかるようになっているので、出欠報告、委嘱についても方法を検討していきたい。ネットでの委嘱、出欠報告などを考えている。年度末の往復は

がきから変えていきたいので、会員に御周知ください。

普及委員会

全国交流大会の群馬県予選会の結果から、代表が決定した。今年度に限り夏休み中に開催となっている。来週7月9日に小学生総体を開催する。できる限り午前中での終了を考えている。

5 議長選出 平方会長就任

6 協議事項

第1号 令和3年度決算案について（財務委員長）

監査報告をいただきましたので、よろしく申し上げます。 承認

第2号 第77回国民体育大会栃木大会の選手案について（強化委員長）

別紙資料にて、現在の段階で決められる選手案を出している。種目は今年から3年間変更はない（例年は2年だが、途中で鹿児島特別国体が入っているため3年）。この大会と国体予選会で決めていきたい。高校生は徳島インターハイの結果により決めたい。今後の選手選考については、強化に一任していただきたい。 承認

第3号 令和5・6年度役員の群馬陸協選出方法について（事務局）

資料により次年度から行いたい。男女各50%の役員構成としたい。

女性の活躍、開かれた団体。予算の配分に理事が関与できる。

12月に一般財団法人として、定款を整理して行いたい。

（金子）60名の理事が6名にすることで来年からは、各クラブの代表がいないので、いままでの連絡はどのように伝えていくのか？

（会長）理事会とは別に、各クラブ連絡協議会、インターネットで行って行きたい。

（金子）理事会が執行部で、各クラブからの代表者が総会ということにする。

（会長）この理事会は、今年度は成立している。

（吉野）年齢とは一切関係ないのか。

（会長）各クラブから推薦されてくるので、年齢で縛る必要ないと思っている。

（吉野）7年後の国体も意識して向かうなら、7年先のことも考えてやるべきではないか。

（岩井）細則がわかりづらいので、3か月まえに提出とか、細かいところまでわかりやすくしてほしい。

（事務局）意見等を勘案して、わかりやすい資料を作ります。

7 その他

事務局：一貫指導事業について

スポンサーについて

8 閉会